RYOBI® パワーミキサー

PM－1000
取扱説明書

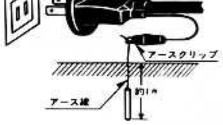
ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6981402

●ご使用に当りましての注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- ●本機は整流子モーターを採用しており、整流火花を発しますので揮発性溶剤（ベンジン・シンナー等）の攪拌は絶対にしないで下さい。又、引火の恐れのある可燃性液の周辺では絶対に使用しないで下さい。
- ●電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますとモーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用されますと力不足となります。
- ●製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつけたりした場合は異状の有無を確認した後、ご使用下さい。
- ●運転中はファン及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- ●能力を超えた作業は事故のもとです。ファンは常に良く手入れをして作業を始めて下さい。安全で能率よく、作業が出来ます。
- ●雨の中での使用、ぬれた状態での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- ●安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- ●作業場所には、作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- ●作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。
- ●本機はお子様の手の届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- ●さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- ●整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- ●運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- ●ファンは使用説明に従い、完全に取付けた状態でご使用下さい。不完全な取付けで運転しますとファンが抜けたり折損する場合があり非常に危険です。
- ●安全で能率よく作業をしていただく為には作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売㈱営業所へお問い合せ下さい。
- ●感電事故を防止する為、ご使用に先だちコード端にあるアースクリップを接地して下さい。



●特　長

●強力モーターで効率よく、むらなく攪拌ができます。
●攪拌物のハネ上りが本体に附着することを防ぐ防塵カバー付です。
●ステンレス製のファン、シャフト、ジョイントは攪拌力に優れ、錆の心配もありません。

●仕　様

●電圧………………………………… 100V
●電流………………………………… 5.4A
●消費電力…………………………… 530W
●回転数…………………… 1100R.P.M.
●重量………………………………… 2.6kg

●通常付属品

●ステンレスファン(100mm)、ステンレスジョイント、ステンレスシャフト(500mm)、補助ハンドル、ハンドルジョイント、防塵カバー、スパナ、ファン取付ネジ、六角穴付止めネジ、ビニールチューブ、六角棒スパナ。

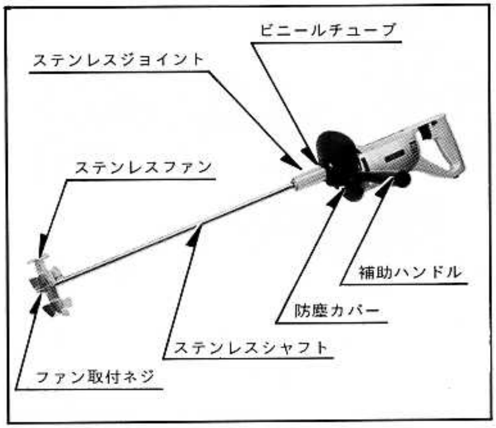
●用　途

●リシン、目地モルタル、水性塗料等各種低粘度材料の攪拌。

●特別付属品(別販売)

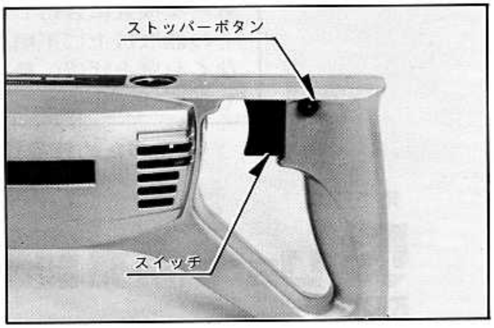
ステンレスファン(150mm)
鉄製ファン(100mm)、鉄製ファン(150mm)
鉄製シャフト(500mm)、鉄製ジョイント。

●各部の名称



●スイッチ

●スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。
またスイッチを引いた状態で握り部側面のストッパーボタンを押すと、スイッチから指を離してもスイッチは入った状態になります。この場合、再度スイッチを引くとストッパーボタンが外れ、スイッチは切れます。
連続使用の場合は、このストッパーボタンをご利用下さい。ご使用にならない時は必ずスイッチを切るようにして下さい。

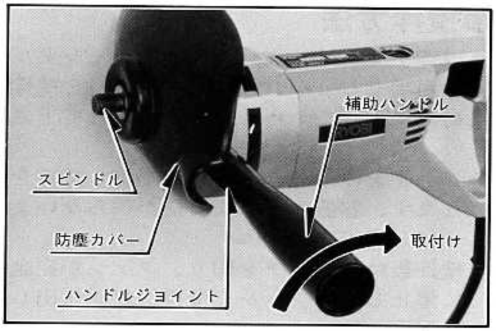


●付属品の組付け

●防塵カバー、補助ハンドルの取付け

①ギヤーケース側面の補助ハンドル取付部(ネジ穴)に防塵カバー側部の穴を合わせるようにして、ギヤーケース先端から防塵カバーを押し込みます。

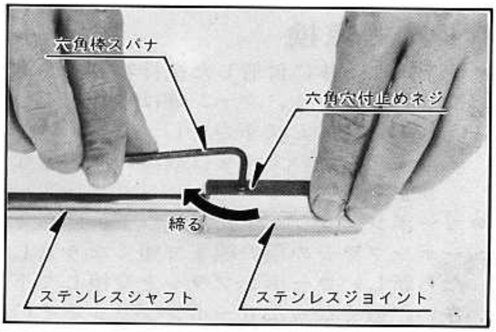
②ハンドルジョイントとギヤーケースで防塵カバーの穴をはさみ込むようにして、ハンドルジョイント、補助ハンドルを取付けます。



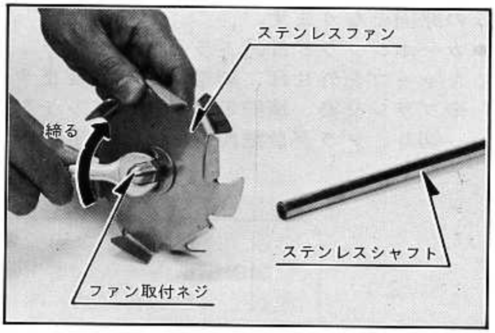
●ファンの取付け

①ステンレスシャフトをステンレスジョイントにさし込み、六角棒スパナで六角穴付止めネジをステンレスシャフト凹部に入る位置に合せ強く締付けます。

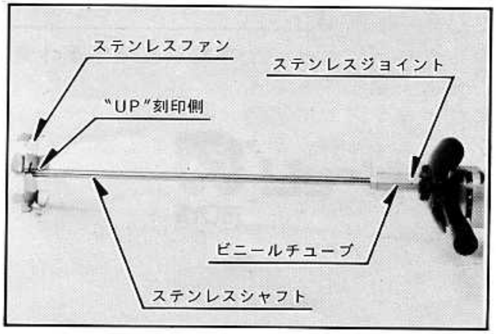
②ビニールチューブを六角穴付止めネジがかくれるまでステンレスジョイントにかぶせます。



③本体のスピンドルにステンレスジョイントを取付けます。ジョイントは内側にネジが切ってありますので、右に回して締付けて下さい。



④ステンレスファンの"UP"刻印の無い方向からファン取付ネジを強く締付けた後、ステンレスシャフト先端のネジ穴に締付けて下さい。(ファンの"UP"の刻印は本体側に向きます。)

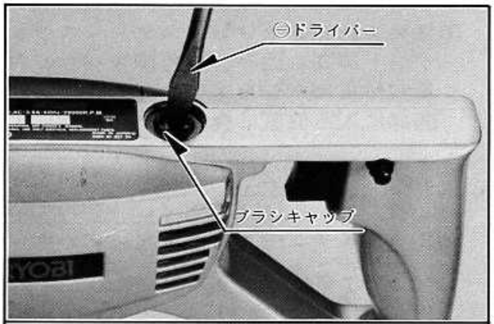


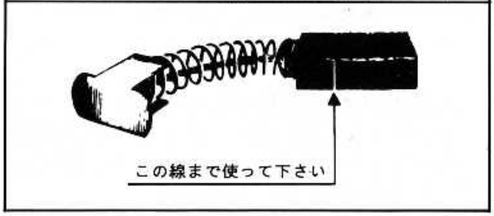
●撹拌方法

- ●撹拌する時は、ハンドル、補助ハンドルを両手でしっかり保持し、ファンを撹拌材料に入れてからスイッチを入れて下さい。
- ●ファンをゆっくりと上下に動かし撹拌をします。容器の隅に未撹部が残らないようにして下さい。
- ●撹拌後はスイッチを切り、ファンが完全に停止した後ファンを撹拌材料から出して下さい。

●保守と点検

- ●使用後は本体に付着した撹拌物等をふき取り、シャフト、ファン等は水洗いをし乾かして保管して下さい。
  ※本体を水洗いする事は故障の原因となります。
- ●カーボンブラシが全長の⅓以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換して下さい。短くなったカーボンブラシをそのままご使用になりますと、モーター焼損の原因となります。
- ●カーボンブラシは⊖ドライバーでブラシキャップを外せば、簡単に取り出せます。
  ※ブラシ交換、清掃等の際はスイッチを切り、プラグを電源から外して下さい。





この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、もしくはリョービ販売㈱営業所にお問い合せ下さい。

改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元
RYOBI リョービ販売株式会社

RYOBI リョービ株式会社